

令和5年度
第1回 福津市立図書館協議会

協議資料（運営方針・事業計画等）

福津市教育委員会 郷育推進課

2023年7月5日

目次

1. 令和5年度 図書館運営方針・事業計画.....	2
(1) 令和5年度 図書館運営方針.....	2
(2) 令和5年度 福津市公共図書館の事業計画.....	4
①福津市立図書館.....	4
②カメラアステージ図書館.....	6
2. 参考資料.....	9
(1) 福津市立図書館協議会条例.....	9
(2) 福津市図書館の経営方針（抜粋）.....	10

1. 令和5年度 図書館運営方針・事業計画

(1) 令和5年度 図書館運営方針

■ 図書館経営方針の基本理念(目指す姿)

**であう、つくる、つなぐ「知の交流拠点」
(市民の人生と地域を豊かにする図書館)**
～本(情報)と人、人と人が出会い、思いを紡ぎ、新たな文化を創り、次代に繋ぐ～

福津市の公共図書館の使命は、市民同士のつながり、一人ひとりの自己実現、誰もが地域の担い手や未来の創り手となれるよう、人づくり、つながりづくり、地域づくりを支える「知の交流拠点」として、新しい交流や文化の創造に貢献することです。

市立図書館は、図書館経営方針の基本理念である「市民の人生と地域を豊かにする図書館」の実現を目指し、次の3つの方向性(学びの拠点、創造と交流の拠点、知の集積拠点)から図書館サービスの向上・充実に取り組みます。

(1) 本(情報)との出会い、生涯学習活動等を支える図書館づくり

[市民に愛され、市民を育み、輝かせる「学びの拠点」]

- ①市民のニーズに応える幅広い資料の充実を図ります。
 - ・市民の生涯学習を支援する資料の収集、保存、提供
 - ・郷土資料、行政資料の収集、保存、提供
 - ・障がい者や活字弱者に対する適切な資料の収集と提供
 - ・電子図書館(非来館サービス)の充実
 - ・計画的な蔵書管理(体系的な資料の収集・廃棄)
 - ・特別整理(蔵書点検)期間を設け全館資料の整理・点検等の実施
- ②市民の自主的・自発的な生涯学習活動を支援します。
 - ・図書館行事(おはなし会・講演会・講座・映画会・資料展示等)の実施
 - ・郷育カレッジとの連携による講座開催
 - ・行政機関や他機関(団体)との連携による多様な学習機会(コラボイベント)の提供
 - ・市民活動団体、自主学习グループ等への発表の場の提供
- ③利用しやすく、ゆっくり滞在できる環境づくりを進めます。
 - ・貸出以外でも利用しやすい環境づくり
 - ・図書館ホームページの充実、図書館情報誌(広報誌)の刊行
 - ・広報活動・情報発信、インターネット等による利用促進、情報の提供

(2) ともに支え合い高め合う図書館づくり

[市民と共働り、まちづくりを支える「創造と交流の拠点」]

- ①仕事や活動に役立つ資料等の提供を行います。
 - ・暮らしや仕事に役立つセミナーの開催や各種専門機関との連携
 - ・カメラアステージ図書館と役割分担・連携による「ビジネスコーナー」「医療・健康情報コーナー」「子育て支援コーナー」などの充実

- ・関係機関と連携によるチラシやパンフレット等の資料の収集と提供
- ・関連講座等の開催、テーマ展示による情報提供などの検討

②課題解決に役立つレファレンスの充実を図ります。

- ・国会国立図書館協同データベースへの登録とその活用
- ・ホームページや電子メール等によるレファレンスサービスの検討
- ・商用データベース(新聞・雑誌、政策・法律、自然科学・医学、事典・辞書等)導入に向けての研究
- ・他の図書館とのネットワークや関係機関との連携体制の強化

③市民参画、市民との連携・共働の体制づくりを支援します

- ・人と人との交流を生み出す仕掛けづくりや図書館施設等の利用促進
- ・子ども読書活動推進ボランティアとの共催による「読書まつり」の開催
- ・市民共働・公民連携によるまちづくり活動への情報提供・活動場所の提供
- ・地域コミュニティや目的別コミュニティとの連携
- ・読書ボランティア、図書館運営サポートボランティア等の育成、連携及び支援

④職員の専門性の向上に努めます。

- ・スキルアップ研修や実務研修等への参加による先進情報の収集、資質・能力の向上
- ・研修内容の共有化
- ・地域やまちづくりの課題解決のための情報提供

(3)シビックプライドの醸成に貢献する図書館づくり

【郷土の歴史や文化を未来につなげる「知の集積拠点」】

①福津の魅力発見や市民の「知りたい」に役立つ図書館づくりを進めます。

- ・地域資料や行政資料の収集・活用・保存(再掲)
- ・郷土学習や次世代への継承に役立てる資料のデジタルアーカイブ化の推進
- ・行政、郷育カレッジや関係団体等との連携によるまちの歴史・特色など魅力的な情報や学びの場の提供

②学校との連携・共働を深め、さまざまな個性や市民性が育つことを支援します。

- ・学校や学校図書館との連携
 - ▶市内小学校への長期貸出・リクエスト貸出・レファレンス対応、中・高校生へ向けてのヤングアダルトコーナーの充実、図書館見学、職場体験、インターンシップの受け入れ、学校(学校図書館)への支援など
- ・子育て世代や児童・生徒の読書活動への支援
 - ▶子育てマガジンの刊行、ブックスタート事業の実施、児童生徒向け情報誌の刊行やおはなし会の開催、保育園等への支援、読書ボランティアの育成や派遣、子育て支援コーナーの充実、子ども司書養成講座・フォローアップ講座の開催など

③郷土の歴史や文化を学べるための環境整備を図ります。

- ・関係機関、地域活動団体、ボランティア団体等と連携・共働による図書館資源を活かしたサービスの提供
- ・郷土学習や次世代への継承に役立てる資料のデジタルアーカイブ化
- ・歴史資料館との連携による歴史・郷土学習への支援
- ・行政、郷育カレッジや関係団体等との連携によるまちの歴史・特色など魅力的な情報や学びの場の提供(再掲)

(2) 令和5年度 福津市公共図書館の事業計画

①福津市立図書館

事業名	実施予定	事業内容等
講座及び講演会		
SPおはなし会	6/4 他	季節などに合わせて実施
夏休み工作教室	学校の休業日	電波協会推進委員の指導により、親子でラジオを作る。
子ども絵画教室	学校の休業日	読書感想画の描き方を講師を招いて指導してもらう。
ぬいぐるみお泊り会	9/30・10/1	ぬいぐるみが図書館に泊ることで親しみを持ってもらう。
歴史講座	時期未定	歴史上の人物について諸説織り交ぜながら語ってもらう。
読書まつり(人形劇含む)	時期未定	子ども読書連絡協議会と共働で読書活動の推進をはかる。
暮らしに役立つセミナー	時期未定	民間(専門機関)と連携し講座等を開催することで、講座のテーマに関する基礎的な知識や習慣などを身につけてもらう。
ライブラリーコンサート	時期未定	近隣の音楽演奏家など
講演会	6月	一般向けの著作者など
映画会	年2回	こども向け
	年1回	大人向け
各種展示		
ブックツリー本の木	4/18~5/14	子どもの読書週間事業。おすすめ本を紹介してもらい展示貸出する。
七夕飾り	6/30~7/9	短冊に願いを書いて笹に飾りつけてもらう。
読書感想画展	9/20~9/27	こども絵画教室の作品と募集した感想画を展示。
クリスマスツリー飾り	12/1~12/24	ロビー展示。
本の福袋	新春	おすすめ本3冊入りの福袋をテーマカードで選び借りてもらう。
年賀状展	1/5~1/14	応募作品の展示。
YA・SDGs コーナー	通年	若い世代がSDGs(持続可能な開発目標)の知識を深めたり、取り組みを知ったりすることで、身近な問題として興味・関心を高めてもらう。
健康・医療情報コーナー	随時追加	健康の維持向上、病気の治療や予防に役立ててもらう。
特集コーナー	毎月更新	児童書と一般書に分けて毎月特集を組んで本を紹介する。
リサイクル		
図書館資料のリサイクル	随時	図書館資料リサイクル
月例行事		
ブックスタート	年間14回予定	4か月児健診時に実施

事業名	実施予定	事業内容等
日曜お話し会	日曜日	幼児対象
木曜お話し会0・1・2	第2木曜日	0~2歳児対象
市民・関係機関等との連携・共働事業（おはなし会）		
NPO 法人福岡津屋崎子ども劇場 おはなしの国	第3木曜日	おはなし会（乳幼児対象）
お日さまのうたサークル	第2土曜日	おはなし会（幼児～小学校低学年対象）
ふくつ語りの会	第3土曜日	おはなし会（幼児～小学校低学年対象）
九州産業大学	不定期	英語絵本おはなし会
読書ボランティア養成・派遣事業		
読書ボランティア派遣事業	未定	読書ボランティアを要望のある団体・事業所等へ派遣する。
ストーリーテリング講座	11月	読書ボランティア養成のための6回連続講座。
読み聞かせ講座	6月	読書ボランティア養成のための4回連続講座。
施設向け絵本セット貸出事業		
施設向け絵本セット貸出サービス	通年	市内の幼保施設に絵本セット（30冊程度）を貸出。絵本に出会う機会を増やす。
学校連携・支援事業		
学校図書館連携（支援）事業	通年	団体貸出とは別に、学校規模に応じて児童書等を追加貸出。子どもの読書活動の推進及び読書環境の充実を図る。
中学生読書サポーター養成事業	未定	市内中学校の図書委員会へ訪問して読書活動を支援する。
子ども司書養成事業		
子ども司書養成講座	7月～8月	市内小学生4～6年生を対象に公募を行い、講座を実施する。
子ども司書フォローアップ講座	学校の休業日	養成講座認定者へのフォローアップ講座
子ども司書の日（活動）	学校の休業日	養成講座認定者（子ども司書）の活動体験の場
図書館協議会		
第1回	7月	令和4年度 図書館年報 福津市図書館評価、福津市子ども読書プラン等
第2回	11月	先進地視察等
第3回	2月	令和5年度 事業報告（実績・予定）及び利用状況 令和6年度 図書館運営方針（案）・事業計画（案）
図書館見学		
未定		図書館の説明、開架室・バックヤードの見学、図書の貸出、ストーリーテリングなど

	事業名	実施予定	事業内容等
職場体験			
	小学校	7月	働くことの楽しさ、厳しさや達成感を味わったり、異世代との交流によるコミュニケーション能力を高めたり、社会の基本的なルール、マナーや言葉遣いなどを身につけてもらう。
	中学校	9月	
図書館実習・インターンシップ			
	未定		図書館司書養成時の図書館現地実習生や就業体験に参加する学生などを受け入れる。
研修・危機管理訓練			
	研修	通年	市民(利用者)サービス向上のために図書館関連の専門研修や組織内外の研修への参加を促進し、最新情報の収集や職員のレベルアップを図る。
	消防避難訓練	11月	災害、火災発生時、来館者や職員自身の安全確保に必要な知識と行動を身につける。福津消防署、市職員、委託職員で実施
その他			
	蔵書点検	10月	蔵書点検/書架整理/清掃作業

②カメラアステージ図書館

	事業名	実施予定	事業内容等
各種イベント・講座及び講演会			
	ブックリサイクル	4月	保存期間の過ぎた雑誌・除籍となった図書などをお客様へ提供
	初めての図書館	4月	今まで図書館に来館したことのない方に向けた図書館案内
	バリアフリーワークショップ	5月	バリアフリー読書会や障がい者のための体験イベントの開催
	大人向けイベント	5月	図書館の本を活用したワークショップを開催
	季節の工作	6月	季節感のある工作ワークショップ
	ふくつなはなし	6月	福津市に関わりのあるゲストによる講話と、参加者との意見交換
	子育て支援事業	7月	子育てに役立つ情報の提供や講話・ワークショップ
	選書ツアー	8月	書店にて図書館に所蔵する本を図書館ユーザーと一緒に選び、購入した本とその紹介文を館内で展示
	ふくつこどもまつり	8月	自由研究や読書感想文の参考となる資料の展示、工作教室の開催
	防災イベント	9月	防災に関する知識の普及につながるイベントの開催
	終活セミナー	9月	エンディングノート、家の片付けなどシニア向け終活セミナー

事業名	実施予定	事業内容等
多文化理解ワークショップ	10月	子どもたちに様々な国の言語や文化を紹介
講演会	11月	絵本作家などを招いた講演会の開催
読書ボランティア育成	11月	読み聞かせボランティアの活動に必要な基礎知識と技術の向上
シニアサポート	12月	シニア向けに病気や、生涯学習、孫育て、年金などに関する情報提供
ぬいぐるみおとまり会	12月	お気に入りのぬいぐるみを介して子どもと本を繋ぐ
大人のためのおはなし会	1月	地域で活動されている方のお話しを通し地域や人の繋がりを図る
本のおたのしみ袋	1月	本のおたのしみ袋など子どもが本に触れるきっかけをつくる
大人にすすめるこの一冊	2月	中・高校生から大人に向けて本を紹介
むかしあそび	2月	異世代交流企画で、シニア世代から子どもへ向けて昔遊びの紹介
映画上映会	3月	映画上映会を開催
子ども司書	3月	小学生に図書館業務を体験してもらう
ビブリオトーク	3月	発表者のおすすめの1冊を観客に紹介する
各種展示		
一般書特集	毎月更新	時節にあったテーマを設けての関連図書展示
児童書特集	毎月更新	時節にあったテーマを設けての関連図書展示
ヤング特集	3ヵ月更新	テーマを設けての関連図書展示
7類展示	3ヵ月更新	テーマを設けての関連図書展示
がんコーナー	随時更新	がん関連のパンフレットや地域の医療に関するチラシの設置
防災コーナー	随時更新	防災に関する資料の設置と、地域の防災マップなどの展示
求人コーナー	随時更新	ハローワーク求人案内の設置
POPコーナー	随時更新	かたやま POP 工房によるお薦めの本の紹介コーナー
敬老の日・読書のすすめ	9月	「敬老の日・読書のすすめ」の資料展示
ふくつなたな	随時更新	福津に関連した資料の展示

	事業名	実施予定	事業内容等
	あなたがすすめるこの一冊	随時更新	図書館ユーザーによる本の紹介
	地域のチラシ・パンフレット	随時更新	地域のチラシ・パンフレットの設置
月例行事(おはなし会)			
	NPO 法人福間津屋崎子ども劇場 おはなしの国	第2水曜日	わらべ歌・読み聞かせ 対象年齢：乳幼児
	お日さまのうたサークル	第2土曜日	読み聞かせ・紙芝居・エプロンシアター・手話でうたおう 対象年齢：幼児～小学校低学年
図書館見学・視察			
	未定		図書館見学
職場体験			
	未定		司書の仕事を通して図書館の魅力を伝えることで、読書の楽しさや、本と人との結びつきを体験してもらう
危機管理訓練・研修・講習			
	研修	随時	危機管理/個人情報/接客接遇/ユニバーサル研修
	防災訓練・研修	年2回	消防避難訓練/防災機器取扱い講習/救命救護講習

2. 参考資料

(1) 福津市立図書館協議会条例

平成17年3月30日条例第146号
改正 平成24年4月1日条例第5号

(設置)

第1条 福津市立図書館(以下「図書館」という。)の適正な運営を図るため、図書館法(昭和25年法律第118号)第14条の規定に基づき、福津市立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(所掌事項)

第2条 協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずる。

2 協議会は、図書館が行う図書館奉仕に対して意見を述べることができる。

(組織)

第3条 協議会は、次に掲げる者のうちから、福津市教育委員会(以下「委員会」という。)が任命する委員10名以内をもって組織する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

2 男女のいずれか一方の委員の数は、委員の総数の10分の4未満であってはならない。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員に欠員を生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長)

第5条 協議会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会は、会長が招集する。ただし、委員の3分の1以上の請求がある場合は、臨時に招集することができる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会議の議長は、会長が務める。

4 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、図書館において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(招集の特例)

2 この条例の施行後最初に開く協議会については、第6条第1項本文の規定にかかわらず委員会が招集する。

附 則(平成24年4月1日条例第5号)

この条例は、公布の日から施行する。

(2) 福津市図書館の経営方針（抜粋）

福津市の図書館は、すべての国民に図書館利用の権利を保障するという公立図書館の基本理念¹や「ユネスコ公共図書館宣言 1994 年」の意義²を踏まえるとともに、市の将来像のために設定された7つのテーマ別目標像³および福津市教育総合計画が掲げる基本目標⁴が地域社会に実現されるように、図書館の基本理念と基本方針を次のように定めます。

(1) 基本理念

であう、つくる、つなぐ「知の交流拠点」
 （市民の人生と地域を豊かにする図書館）

～本(情報)と人、人と人が出会い、思いを紡ぎ、新たな文化を創り、次代に繋ぐ～

図書館は、地域の情報拠点、生涯学習の中核施設等であるとともに、さまざまな世代が自由に利用でき、いろんな知識や経験、価値観をもった市民が集う交流施設です。

福津市の図書館は、基本理念に「市民の人生と地域を豊かにする図書館(知の交流拠点)」を掲げ、市民同士のつながり、一人ひとりの自己実現、誰もが地域の担い手や未来の創り手となれるよう、市民生活を支える「知の拠点」とともに、人づくりと地域づくりを担う「交流拠点」として、新しい交流や文化の創造に貢献します。本(情報)との出会い、人との出会い、本や学び、交流を通して、多様な思いを紡ぎ、まちづくりや人づくりの活動の輪を広げ、新たな文化を創造し、未来に繋いでいきます。

(2) 基本方針

1	市民に愛され、市民を育み、輝かせる「学びの拠点」 ◎本(情報)との出会い、生涯学習活動等を支える図書館づくり
2	市民と共働し、まちづくりを支える「創造と交流の拠点」 ◎ともに支え合い高め合う図書館づくり
3	郷土の歴史や文化を未来につなげる「知の集積拠点」 ◎シビックプライドの醸成に貢献する図書館づくり

¹ 公立図書館の基本理念: 図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを最も重要な任務とする(図書館の自由に関する宣言)。

² ユネスコ公共図書館宣言の意義: 公共図書館は、地域の情報センターであり、個人および社会集団の生涯学習、独自の意思決定および文化的発展のための基本的条件を提供する。

³ 7つのテーマ別目標像: 市の将来像を実現するために設定された「1. 共 育: 誰もが「未来の創り手」として育つまち」「2. 地域自治: 人がつながり活躍する共助と共働のまち」「3. 健 康: 健康で生き生きと暮らせるまち」「4. 安全安心: 安全・安心・快適に住み続けられるまち」「5. 環境保全: 自然・歴史・景観などの資源が守られ生かされるまち」「6. 地域産業: 地域の産業が経済を支えるまち」「7. 観光振興: 福津の魅力を生かした持続可能な観光のまち」のこと。

⁴ 福津市教育総合計画の基本目標: 「あたたかな未来を創る 福津の教育 ～人・自然・文化がつながる 人づくり・まちづくり～」

基本理念である「であう、つくる、つなぐ『知の交流拠点(市民の人生と地域を豊かにする図書館)』」を目指すためには、資料を収集・保存・提供し、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資するという図書館本来の目的に加え、市立図書館に「学びの拠点」、「創造と交流の拠点」、「知の集積拠点」としての機能を付加することが不可欠です。

例えば、知識・学びの場に加え、つながる場を核とする図書館とするために、図書館を3つの空間(書齋的な空間、静かな活動空間、賑わい(学び・創造・交流)の空間)にゾーニングし、「滞在型交流施設」として施設再生(リニューアル)・機能充実を図る必要があります。

また、シビックプライド(まちに対する誇りや愛着)の醸成・向上に寄与したり、郷育カレッジをはじめとする関係団体(機関)や、郷づくり推進協議会などの地域コミュニティ、教育・文化・環境・福祉等から生まれる目的別コミュニティなど、市民活動・共働活動の団体が行う、まちづくり、人づくりを支えたりすることも使命の一つになると考えます。

福津市は、現在の世代と将来の世代の両方の希望を満たすような持続可能なまちづくりをめざしています。一人ひとりの人生や地域社会を豊かにし、未来に向けて持続可能な社会の担い手を育てる人づくり、まちづくりに貢献することが、市民とともに進化し続ける図書館としての役割になると言えます。

そこで、基本方針に3つの方向性と取組方針を示し、基本理念の実現を図るとともに図書館サービスを提供する役割を果たしてまいります。なお、基本方針に基づく、具体的な取組(事業)については、毎年度、図書館運営方針と事業計画を策定し実施していきます。

①市民に愛され、市民を育み、輝かせる「学びの拠点」

◎本(情報)との出会い、生涯学習活動等を支える図書館づくり

- 市民のニーズに応える幅広い資料の充実を図ります。
- 市民の自主的・自発的な生涯学習活動を支援します。
- 利用しやすく、ゆっくり滞在できる環境づくりを進めます。

②市民と共働し、まちづくりを支える「創造と交流の拠点」

◎ともに支え合い高め合う図書館づくり

- 他の図書館とのネットワークや関連機関との連携体制の強化を図ります。
- 市民参画、市民との連携・共働の体制づくりを支援します。
- 仕事や活動に役立つ資料等の提供を行います。
- 課題解決に役立つレファレンスの充実を図ります。

③郷土の歴史や文化を未来につなげる「知の集積拠点」

◎シビックプライドの醸成に貢献する図書館づくり

- 福津の魅力発見や市民の「知りたい」に役立つ図書館づくりを進めます。
- 学校との連携・共働を深め、さまざまな個性や市民性が育つことを支援します。
- 郷土の歴史や文化を学べるための環境整備を図ります。

□基本理念と基本方針等の関係図

基本理念 (目指す姿)	<p style="text-align: center;"> であう、つくる、つなぐ「知の交流拠点」 (市民の人生と地域を豊かにする図書館) ～本(情報)と人、人と人が出会い、思いを紡ぎ、新たな文化を創り、次代に繋ぐ～ </p>		
基本方針 (3つの方向性)	市民に愛され、市民を育み、輝かせる「学びの拠点」 ◎本(情報)との出会い、生涯学習活動等を支える図書館づくり	市民と共働し、まちづくりを支える「創造と交流の拠点」 ◎ともに支え合い高め合う図書館づくり	郷土の歴史や文化を未来につなげる「知の集積拠点」 ◎シビックプライド(まちに対する誇りや愛着)の醸成に貢献する図書館づくり
視点 (ねらい)	<p style="text-align: center;">共有・共同</p> ▷滞在型図書館としての環境整備 ▷生涯学習活動の推進	<p style="text-align: center;">共働・共創</p> ▷課題解決型図書館への進化 ▷交流・共働活動への支援	<p style="text-align: center;">共感・共育</p> ▷学びの循環・ひとづくりへの貢献 ▷行政、教育機関等との連携
取組方針	<ul style="list-style-type: none"> □市民のニーズに応える幅広い資料の充実を図ります。 □市民の自主的・自発的な生涯学習活動を支援します。 □利用しやすく、ゆっくり滞在できる環境づくりを進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> □他の図書館とのネットワークや関連機関との連携体制の強化を図ります。 □市民参画、市民との連携・共働の体制づくりを支援します。 □仕事や活動に役立つ資料等の提供を行います。 □課題解決に役立つレファレンスの充実を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> □ふくつの魅力発見や市民の「知りたい」に役立つ図書館づくりを進めます。 □学校との連携・共働を深め、さまざまな個性や市民性が育つことを支援します。 □郷土の歴史や文化を学ぶための環境整備を図ります。
主要施策	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な図書館サービスの充実 ・社会的包摂、ユニバーサルデザインの視点に立った読書の「バリアフリー化」 ・多文化サービスの提供 ・広報活動・情報発信、インターネット等による利用促進、情報の提供 ・電子書籍(非来館型サービス)の導入 ・カメラステージとの連携、役割分担による図書館運営 ・多様な学習機会や発表の場の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域やまちづくりの課題解決のための情報提供 ・市民が交流する場や機会の提供 ・幸せのまちづくりラボ(仮称)、市民共働・公民連携によるまちづくり活動への情報提供・活動場所の提供 ・地域コミュニティ・目的別コミュニティとの連携 ・読書ボランティア、施設管理運営サポートボランティア等の育成、連携及び支援 ・暮らしや仕事に役立つセミナーの開催や各種専門機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資料や行政資料の収集・活用・保存 ・郷土学習や次世代への継承に役立てる資料のデジタルアーカイブ化 ・歴史資料館との連携による歴史・郷土学習への支援 ・社会に開かれた教育課程の実現に向けた学校(学校図書館)への支援と連携 ・行政、郷育カレッジや関係団体等との連携によるまちの歴史・特色など魅力的な情報や学びの場の提供 ・子どもの読書活動の推進